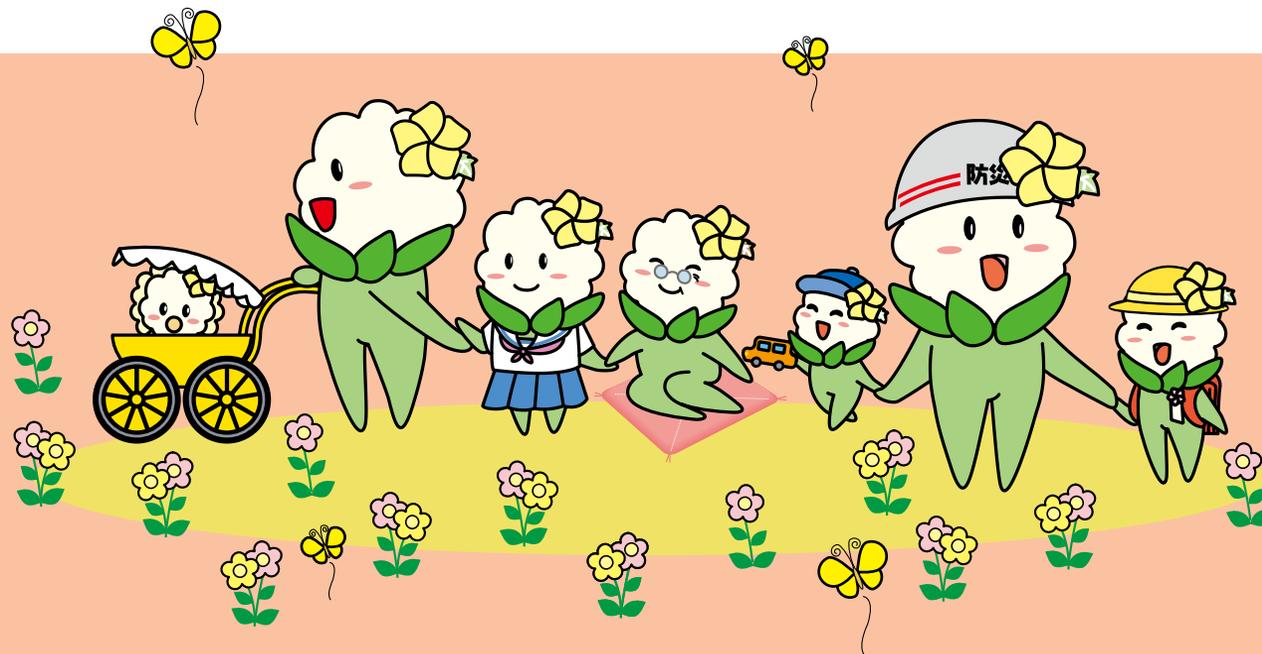


令和4年度 平野区運営方針(素案)

【概要版】



平野区運営方針とは・・・？

将来ビジョンの年度ごとのアクションプランとして、将来像の実現に向けた施策（まちづくり）と具体的取組をまとめたものです

将来ビジョン

将来ビジョンのめざす状態

笑顔輝くまち ひらの



運営方針

経営課題1

安全・安心のまちづくり



- ・地域防災力向上に向けた支援
- ・地域防犯力向上に向けた支援
- ・地域活動力向上に向けた支援
- ・まちの魅力の向上に向けた未利用地の有効活用

経営課題2

みんなで支えあう福祉のまちづくり



- ・各地域の特性に応じた地域福祉支援体制の充実
- ・地域における支えあい活動への支援

経営課題3

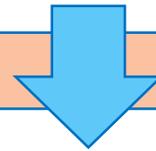
こどもが元気で育つまちづくり



- ・児童虐待防止・早期発見への取組や子育てに悩む親への支援
- ・こどもの学習意欲の向上
- ・こどもたちへのサポートや学校生活の定着支援

令和4年度 区運営の基本的な考え方（区長の方針）³

- 1 地域の**自助・共助の大切さ**を呼びかけながら、大規模災害や感染症等に備えた**防災力の強化を図る取組**を進めていく。
- 2 地域で孤立することがないように、「**発見**」「**見守り**」「**支える**」ための**取組**を一層充実させていく。
- 3 こどもたちの健やかな育みを支えるため、こどもたちが「**生きる力**」を身につけ、自立した大人になれるよう、**切れ目のない施策**を進めていく。
- 4 孤立した家庭環境や保護者が抱える不安の中で、児童虐待が深刻化しており、**虐待を未然に防ぎ、深刻化させないための対策**をより一層強化していく。



区における様々な課題に対し、異なる分野の取組を連携・協働することでその解決を図りながら、各取組を通じ、**地域や区役所、区職員のつながりを主体的に醸成し大切にするとともに、これまで培ってきた様々な取組を積極的に発信し、「次世代につなげる(継承する)」**ことで、平野区を笑顔で暮らしやすいまちにすることをめざす。



経営課題1 安全・安心のまちづくり



めざすべき将来像(概ね10~20年間で念頭に設定)

・誰もが愛着を持ち、安心して住み続けることができるまち『ひらの』をめざす。

当面の「めざす状態」とそれに向けた戦略(取組)として…

- 防災リーダーが中心となり、自主防災組織による主体的な取組を実施することにより、防災意識の普及啓発に努め、地域住民が防災に高い関心を持っている状態をめざします。

具体的取組1-1【地域防災力向上に向けた支援】(P9)

- 地域住民との協働や警察との連携によって、より安全で安心なまちづくりを推進している状態をめざします。

具体的取組1-2【地域防犯力向上に向けた支援】(P10)

- さまざまな人が地域活動に参加し、地域団体間での連携・協働が行われ、地域と行政が協働しながら、地域課題の解決に取り組んでいる状態をめざします。
- 地域特性に即した地域課題の解決に向けた取組が自律的に進められている状態をめざします。

具体的取組1-3【地域活動力向上に向けた支援】(P11)

- 区民ニーズ等を踏まえた未利用地の有効活用の方向性に基づき、まちの魅力の向上に取り組んでいる状態をめざします。

具体的取組1-4【まちの魅力の向上に向けた未利用地の有効活用】(P12)



経営課題2 みんなで支えあう福祉のまちづくり

めざすべき将来像(概ね10~20年間で念頭に設定)

- ・すべての人がお互いを尊重しつつ、つながり、支え合うまち『ひらの』をめざす。

当面の「めざす状態」とそれに向けた戦略(取組)として…

- 地域の実情に応じた地域支援体制が有効に機能しつつ、認知症や障がいがある人などのさまざまな状況に対する理解を深めながら、区民がつながり支えあい、住んでいる地域で健やかでいきいきと暮らしている状態をめざします。

具体的取組2-1 【各地域の特性に応じた地域福祉支援体制の充実】(P13)

具体的取組2-2 【地域における支えあい活動への支援】(P14)



経営課題3 こどもが元気で育つまちづくり



めざすべき将来像(概ね10~20年を念頭に設定)

- ・こどもたちが家庭・学校・地域で生まれ健やかに成長し、次の世代を担っていくことができるまち『ひらの』をめざす。

当面の「めざす状態」とそれに向けた戦略(取組)として…

- こどもが『生きる力』を身につけ、自ら大人や友達と関わりを持ち育つことができる状態をめざします。

具体的取組3-2 【こどもの学習意欲の向上】(P16)

- すべてのこどもが適切な環境で養育される状態をめざします。



具体的取組3-1 【児童虐待防止・早期発見への取組や子育てに悩む親への支援】(P15)

具体的取組3-3 【こどもたちへのサポートや学校生活の定着支援】(P17)

アウトカム(成果)指標 (めざす状態を数値化した指標)

経営課題1 安全・安心のまちづくり

- 防災意識が高まったと感じる区民の割合 85%以上(令和7年度末)
- 防犯意識が高まったと感じる区民の割合 80%以上(令和7年度末)
- 地域活動協議会を知っている区民のうち、「活動に参加したことがある」及び「参加しようと思っている」割合 70%以上(令和4年度以降継続的に)
- 地域活動協議会の構成団体が、地域特性に即した地域課題の解決に向けた取組が自律的に進められている状態にあると思う割合 90%以上(令和5年度末) ※構成団体へのアンケート
- 平野区に「住み続けたいと思う」「どちらかといえば住み続けたいと思う」区民の割合 82%以上(令和7年度末)

経営課題2 みんなで支えあう福祉のまちづくり

- 子育てや家事・介護、仕事のことなど生活の困りごとや悩みがあるとき、相談できる区民の割合 60%以上(令和7年度末)

経営課題3 こどもが元気で育つまちづくり

- 学校に行くのは楽しいと感じる生徒の割合 76%以上(令和7年度末) ※全国学力・学習状況調査にて
- こどもサポートネット支援対象者件数 300件以上(令和4年度以降継続的に)

※のない項目については、区民モニターアンケートにて測定

めざす成果及び戦略 1-1 <地域防災力の向上>

具体的取組 1-1 【地域防災力向上に向けた支援】

(主な取組内容)

- 「自らの命は自らが守る」意識を持ち、災害時に適切な避難の判断・行動ができるよう、情報発信を行う
- 防災リーダー等を対象とした連絡会(防災教育、スキルアップ研修、地域間での情報共有等)を行う 年2回
- 各地域で防災訓練・情報伝達訓練の実施支援 11地域
- 災害時に自立して避難行動ができない方に参加してもらい避難所開設訓練を実施 5地域

(目標:状態の変化を数値化)

防災の取組を通じて、自助・共助の大切さを感じる区民の割合 60%以上

※区民モニターアンケート

(予算額)

令和4年度:823万円(見込)

令和3年度:826万円



めざす成果及び戦略 1-2 <地域防犯力の向上>

具体的取組 1-2 【地域防犯力向上に向けた支援】

(主な取組内容)

- 防犯カメラの設置
- 青色防犯パトロールによる区内巡視
- 自転車盗に対する啓発
- 特殊詐欺被害防止の啓発
- 「こども110番の家」によるこども見守り活動

(目標:状態の変化を数値化)

防犯啓発やパトロールが犯罪発生抑止に効果があると感じる区民の割合 80%以上

※区民モニターアンケート

(予算額)

令和4年度: 736万円(見込)

令和3年度:1,020万円



めざす成果及び戦略 1-3 <地域活動力の向上>

具体的取組 1-3 【地域活動力向上に向けた支援】

(主な取組内容)

- 自律的な地域運営への支援(財政的支援、中間支援組織の活用)
- 中間支援組織を活用した会計処理の支援
- 多世代の方が地域の情報を得ることができるよう、効果的な広報支援
- 子育て世代と高齢者をマッチングできる取組

平野区まちづくりセンターホームページ



地域活動協議会紹介チラシ



(目標:状態の変化を数値化)

地域活動協議会を知っている区民のうち活動内容を知っている
区民の割合 40%以上 ※区民モニターアンケート

(予算額)

令和4年度: 7,682万円(見込) 令和3年度: 7,818万円

めざす成果及び戦略 1-4 <地域魅力の向上>

具体的取組 1-4 【まちの魅力の向上に向けた未利用地の有効活用】

(主な取組内容)

- 区民ニーズを把握し、未利用地の有効活用の方向性の整理
- 未利用地を活用した事業への取組



(目標:状態の変化を数値化)

区政会議などの場において、区民ニーズを把握する機会 3回以上

(予算額)

令和4年度: 383万円(見込) 令3年度:1,641万円



めざす成果及び戦略2 <地域福祉力の向上>

具体的取組 2-1 【各地域の特性に応じた地域福祉支援体制の充実】

(主な取組内容)

- 区社協や関係機関と連携しつつ、地域の見守りなどの地域支援体制の充実を図る
- 各地域の課題抽出や分析を行い、地域の福祉活動への支援など 5事例
- つながりづくりや支えあい活動の好事例について、区社協と連携しつつ情報発信

(目標:状態の変化を数値化)

お住まいの地域で緩やかな見守りや相談活動が行われていると
 感じる区民の割合 75%以上 ※地域活動等参加者アンケート

(予算額)

令和4年度:4,660万円(見込) 令和3年度:4,752万円



めざす成果及び戦略2 <地域福祉力の向上>

具体的取組 2-2 【地域における支えあい活動への支援】

(主な取組内容)

- 「いきいき脳活サポートマニュアル」を活用した取組を地域等が実施できるよう支援 50か所
- 「いきいき百歳体操」において、サポーターの養成ならびに養成後の支援
- 障がいのある方や認知症の方、その家族などが暮らし続けることができるよう、周囲の理解促進のための取組

(目標:状態の変化を数値化)

- ①認知症予防啓発の取組において自ら取組に参加したいと感じた参加者の割合 70%以上
※認知症予防啓発等参加者アンケート
- ②地域において生きづらさを感じている方がいることなど、何らかの気づきがあったと感じた割合 80%以上
※研修会等の受講者評価シート

(予算額)

令和4年度:62万円(見込) 令和3年度:65万円



めざす成果及び戦略3 <こどもが生きる力の向上>

具体的取組 3-1【児童虐待防止・早期発見への取組や子育てに悩む親への支援】

(主な取組内容)

- 「重大虐待ゼロ」をめざして虐待リスクの発見につなげることができるよう、関係者のスキルアップ講演会を開催
- 区役所と地域及び学校との連携をより密にすることで、「要保護児童対策地域協議会」の機能を強化
- 楽しく子育てできるような情報発信を幅広く行い、相談しやすい機会の充実を図る

(目標:状態の変化を数値化)

子育てについて必要な情報を入手できていると感じる
 子育て世代の保護者の割合 60%以上
 ※子育て世帯向けアンケート

(予算額)

令和4年度: 2,109万円(見込)

令和3年度: 2,084万円



めざす成果及び戦略3 <こどもの生きる力の向上>

具体的取組 3-2 【こどもの学習意欲の向上】

(主な取組内容)

- 読書ノートを区内小中学生及び就学前(3~5歳)の児童に配付し、読書習慣の定着を図る
- あいさつや清掃、ボランティア活動等、さまざまな分野においてがんばる小中学生に区長表彰を行う
- 区内市立小学校の児童を対象に国語・算数等の学習支援を行い、「生きる力」を身につけてもらえるよう、全小学校やこどもの居場所等で支援を行う

(目標:状態の変化を数値化)

読書が好きと感じる児童(6年生)の割合 76.5%以上

※大阪市小学校学力経年調査

(予算額)

令和4年度:686万円(見込)

令和3年度:708万円



めざす成果及び戦略3 <こどもが生きる力の向上>

具体的取組 3-3 【こどもたちへのサポートや学校生活の定着支援】

(主な取組内容)

- こどもと子育て世帯が抱える課題への総合的な支援を実施する仕組み(こどもサポートネット)の効果的実施
- さまざまな理由で不登校に陥るおそれのある高校生が卒業をめざせるよう個別支援を行う

(目標:状態の変化を数値化)

- ①こどもサポートネット支援対象者件数 300件以上
- ②個別支援を行った者のうち、進級・卒業・転学・単位取得などにおいて前向きな変化が見られた者の割合 70%以上 ※事業参加者等アンケート

(予算額)

令和4年度: 3,095万円(見込) 令和3年度: 3,164万円

